

かめっ子だより No.151

令和7年12月10日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

大きな音にビックリ！ 利子さんの願い～八尾から世界へ～

保護者の皆様、「穀類膨張機（こくるいぼうちょうき）」なるものをご存知ですか？ 別名「ポン菓子機」といえば、おわかりでしょうか？ 「ポン菓子」を作る機械のことですね。私が小学生の頃はよく見かけ、米と砂糖とお金を持って行って、よく作ってもらったものです。現在では、あまり見かけなくなりました。

さて、その「ポン菓子機」を日本で初めて作ったのは、八尾市の元教員だったということを知っていましたか？ そのことは、歌川たいじ氏の著書『いとはんのポン菓子』（光文社文庫）に書かれています。第二次世界大戦末期、飢えて苦しむ人たちのために「ポン菓子」を作る機械を製造した橋利子さんの奮闘を描いた実在の物語です。その本をもとに作られた教材「利子さんの願い」を学習した6年生が、2日（火）、ポン菓子屋さんに来ていただき、作る過程を見学しました。大きな音とともにできあがった甘いポン菓子。できる行程を見た後は、実際に食べてみました。ほんのりと甘いポン菓子を食べている子どもたちの表情はとても明るかったです。

余談ですが、翌日の3日（水）には「業務スーパー久宝寺駅南店」で出店されておられ、実際に行った子どもたちも結構いたようです。

